

無料

TAKE
FREE

HOPE

ほーぷ

太田記念病院だより

vol.48

2017.11

【第2弾】連携係と相談係の仕事について

【特集】患者支援センターの役割



ごあいさつ

かかりつけ医・登録医ご紹介
石川こどもクリニック

診療科紹介
神経内科

食塩を摂りすぎて
いませんか？

リハビリ通信

薬剤部だより



理念：
思いやりの心で行う医療

基本方針：

- 1.患者様の人格と権利を尊重し、何よりも安全を重視した医療を提供します。
- 2.常に医療の質の向上を目指し、救急医療の充実に努めて地域の医療に貢献します。
- 3.病病・病診連携を推進し、患者様がより良い医療を受けられるように努力いたします。
- 4.健康保険組合の一員として、地域住民の保健や福祉にも貢献し、信頼関係を深めるように努めます。

CONTENTS

- 02 ごあいさつ
- 03 かかりつけ医・登録医ご紹介
診療科紹介
- 04 患者支援センターの役割

06 栄養部通信
食塩を摂りすぎていませんか？

07 リハビリ通信
薬剤部だより

08 お知らせ



～新病院建設から 5年の現状と未来に向けて～

太田記念病院 事務部 部長
兼 企画管理部 担当部長 ^{つか ぐし えい じ}
塚越 英司

当院は、2017年6月に新病院移転後6年目を迎えました。

旧総合太田病院時代は、病床数445床、職員数700名(医師70名)、外来患者数830名、病床利用率70%、平均在院日数13日、救急車台数4,300台、手術件数2,500件という規模でしたが、現在職員数は950名(医師111名)、外来患者数870名、病床利用率93%、平均在院日数11日、救急車台数5100台、ドクターヘリ70機、手術件数5,200件となり、診療する患者様も以前と比べより重症患者が増加し、救命救急センターを持つ3次救急医療機関として、地域医療機関の先生方、地域住民の皆さまのご理解により、一定の役割を果たせてきているのではないかと考えております。

しかしながら現状ではベッド満床の状況も多くなり、救急車搬送や地域の先生、市民の方々からのご要望にすべて応

える事が出来ない状況も発生していますので、本年4月より、入院から退院まで、より充実を図る目的で患者支援センターを開設しました。

今後も病床の効率的な運用、患者様・ご家族皆様のご要望に応えるべく努力して参りますので、ご理解を頂ければと思います。

厚生労働省は、団塊の世代が後期高齢者となる2025年を目標に医療改革を進めています。当院においても国の方針を勘案しつつ、10年先を見据えた地域における当院のあり方・役割についての議論も進めているところです。

引続き急性期の医療を提供してゆくと共に、『断らない救急』を実践し、地域の皆様に信頼される病院作りをして参りますので、変わらぬご協力を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

PICKUP CLINIC
file.21



かかりつけ医・登録医ご紹介
石川こどもクリニック

いしかわ かず お
院長 石川和夫



子どもだけでなく、家族も含めて
患者さんだと思って診ています。

●開院のきっかけ：茨城県出身。昭和43年慶応義塾大学医学部卒。昭和63年現住所に開業。総合太田病院（現：太田記念病院）へは2度勤務（昭和45年～と昭和53年～）。昭和53年総合太田病院小児科部長として赴任、群馬県初の独立看護体制によるNICU（新生児救急医療センター）を開設し、新生児医療の実践および指導に携わりました。勤務中、病児を中心とした家族の絆を目の当たりにし育児の大切さを痛感。病気を治すだけでなく、いつでも子育ての相談に乗れる開業医を選びました。

●心がけていること：病気は子どもですが、患者さんは、子どもを含めた家族全員と思って診療しています。子どもの病気に対する診察や治療はもちろんですが、家族の病気についての不安や育児などに関する相談にも時間をかけて話し合っています。

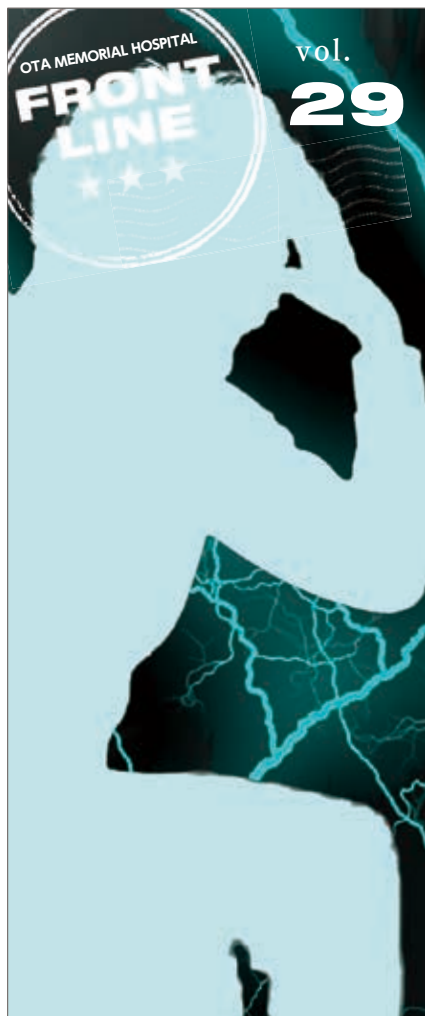
また、問診の時に「①元気があるか、②機嫌はよいか、③食欲はあるか」の3点については必ず確認し、さらに診察室の一部に子どもが遊べるスペースを設け、遊んでいる子の様子を観察して診察の一部としています。

診療科：小児科
住所：太田市高林北町2094-8
電話：0276-38-0101
診療時間：受付終了は30分前まで
（午前）9:00～12:00
（午後）15:00～18:00
休診：土午後、木（午前：予防接種のみ）
日・祝祭日

更に、熱の出ている子や伝染性の病気が考えられる場合は、駐車場より電話を頂き、他の患者さんとの接触を避け、裏口より隔離室へ直接入って待つようお願いしています。この事に関してはモラルとして厳しく守っていただいています。



院内にあるおもちゃはほとんどが患者さんからの頂き物です



診療科紹介

神経内科

救急対応の必要な疾患から、
全身疾患に伴う神経障害など幅広く対応

もんぜん たつや えびたに まさひろ
部長 門前 達哉 医長 蛭谷 征弘



神経内科は、具体的には脳血管障害（脳梗塞・脳出血など）・神経感染症（髄膜炎・脳炎など）・てんかんなどの救急対応の必要な疾患から、頭痛・認知症・脱髄疾患（多発性硬化症など）・神経変性疾患（パーキンソン関連疾患、運動ニューロン疾患など）・末梢神経疾患・神経筋接合部疾患（重症筋無力症など）・筋疾患・そのほか全身疾患に伴う神経障害などを含め幅広く対応しています。疾患によっては脳神経外科やその他の診療科、地域の医療機関と連携をとりながら診療にあたっています。

脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）については、脳神経外科とも連携しほぼ毎日、脳神経の専門医が当直し夜間、休日も専門的治療が迅速に開始できる態勢を整えています。

す。超急性期の血栓溶解療法・血栓回収療法・早期からのリハビリテーションを含めての急性期診療を行い、その後の回復期リハビリテーション・療養へとつなげております。

水曜日の外来は、頭痛外来を標榜させていただいております。頭痛専門医として頭痛診療のお手伝いをさせていただいております。頭痛のコントロールがついた際には、近医紹介させていただいております。

当科では地域の医療機関と協力しながら診療を行っています。緊急の場合以外は、原則かかりつけ医の紹介状を持参頂くようお願い致します。病状の不安定な時期は当科で担当し、病状が安定したら地域の先生に再度紹介させていただきます。



特集

interview



【第2弾】連携係と相談係の仕事について 患者支援センターの役割

地域医療連携課

課長	田村 由紀恵
係長	服部 弥生
MSW	粒木 直美



患者支援センターの中での地域医療連携課の役割を教えてください

田村：患者様が病院を利用するにあたり、外来から入院、退院そして退院後の相談事や病院としての機能、患者様を全体的に外来から退院後まで支援するという事を目的としています。

患者支援センターの中での地域医療連携課の役割は大きく分けて二つあります。一つは“連携係”として開業医の先生方と当院との取り次ぎや、紹介患者様や転院の患者様の手続きです。

もう一つは“相談係”で、医療ソーシャルワーカー（MSW*）として、社会福祉士の資格を持った職員が、患者様の退院支援や医療についての相談事全般を受けています。



【連携係について】

開業医の先生方との取り次ぎというのはどのようなことをしているのですか？

田村：患者様の診療に関して、紹介の

相談や「こういった場合は何科にかかったら良いか」という問い合わせ、紹介患者様の窓口対応もしています。また「救急で今すぐ診てもらいたい」という開業医の先生方からの問い合わせの対応もあります。他にも、連携係として入退院の手続きをしています。

具体的にはどのような電話がかかってくるのですか？

服部：検査の共同利用の予約ですね。共同利用というのは、地域医療機関の先生方に受診されている患者様の検査に当院の検査機器が必要なとき、例えばCT、MRI、RI検査、脳波など当院の機器をご利用になる事です。検査だけを当院で行い、結果はご依頼いただいた医療機関へお持ちいただいて、患者様へ結果を説明していただいています。あとは、診療日や休診日の確認、外来診療の予約の問い合わせなどです。

受付時間以外では、開業医の先生からの紹介のお電話を当院の医師に取り次ぐ、といった対応です。開業医の先生から直接、連携係に診療の依頼のお電話をいただき、例えばそれが脳神経外科でしたら、脳神経外科の医師に連絡をして、話を取り次ぐかたちですね。緊急で来る患者様というのは入院が必要になる事も多いので、必ず入退院管理室に病棟の空きベッドの状況を確認した上で担当の医師に電話を取り次ぐようにしています。

毎日、たくさんの郵送物があるそうですが、それはどういったものですか？

服部：外来や病棟から郵送希望のものは一度全て連携課に集められ内容を確認しています。外部の医療機関などに送るものに関しては“情報提供書”と“報告書”という二種類のものがあります。

まずそれを二つに分けて、それぞれの担当が一枚ずつカルテの内容と情報提供書の内容があっているかどうかを確認します。例えば足の骨折の場合は左と右が合っているか、手術日は間違っていないか等や、誤字脱字の修正です。単純な誤字脱字は私たちが直すのですが、判断できないものは医師に確認をお願いして全部チェックしてもらいます。さらにそれを別の人間がもう一度カルテを見ながらダブルチェックをして、それで初めて郵送となります。

顔の見える地域医療連携を行うために日々、取り組んでいることを教えてください

田村：今は“顔の見える連携”ではなく“分かり合える連携”の時代なんですね。顔をみてお互いがお互いのことを分かりあえてはじめて協働というかたちで、患者様を支えるということになります。そのためにはやはり医師同士の意見交換が大事なのかなと思います。地域の先生方と当院の先生方が一緒になって一つの症例を検討し、コミュニケーションを図る事でお互いのことを分かり合えることに繋

* MSW(Medical Social Worker)

：医療ソーシャルワーカー

保健医療機関において、社会福祉の立場から患者さんやその家族の方々の抱える経済的・心理的・社会的問題の解決、調整を援助し、社会復帰の促進を図る業務を行う。
(公益社団法人 日本医療社会福祉協会より)

開業医の先生方と当院との取り次ぎや
紹介患者様や転院の患者様の手続きをする“連携係”
医療ソーシャルワーカーとして
医療に関する全般の相談を受ける
“相談係”の2つがあります



がるのだと思います。連携医大会や、医師の症例検討会などの講演会もそうですし、医師だけではなく、患者支援センターが中心となって「退院支援を考える会」を行っています。

また市民公開講座もその一つだと思っています。市民の方々の顔が見えるので、その辺りは“顔が見える連携”から“分かり合える連携”になっているのかなと思います。

最近、紹介患者数が増えているようですが、その要因はなんでしょうか？

田村：紹介患者数が増えるというのは、病院に対しての信頼だと思っているので、当院を信頼して来てくれているのだと思っています。

初診で来る患者様は増えていますが、紹介状を持たないで来る患者様は減っています。紹介率が高くなるというのは、紹介状を持って来る患者様が増えているということなので、病院の機能としては良い傾向だと思います。



【相談係について】

相談係の役割について教えてください

粒木：医療福祉相談が基本なので、退院調整だけではなく、当院に受診されている方が不安に思っている生活や病気の事など、全般的な相談を受けるのが私たちの役割です。

病気をすることによって今までとは体の状態が変わってしまい、不自由が生じた場合は、それをサポートする方法を一緒に探していきます。例えば、障害者認定された方に対して、「こういったサービスがありますよ」とか「こういう生活の仕方がありますよ」などといった行政のサービスを説明したり、生活のサポートをしてくれる団体を紹介したりしています。

他にも、経済的相談の場合、家族状況や収入状況を伺って、その方が利用できるサービスをご紹介して、手続きをとるという事もあります。

田村：当院のMSWの特長としては全員が社会福祉士の資格を持っています。さらに精神保健福祉士、認定社会福祉士や救急認定ソーシャルワーカーの資格を取得している人もいるので、様々な知識で患者様のサポートを行うことができます。

予約しないで、その場で相談したいというのも可能ですか？

粒木：予約している方が優先なので、すぐに対応できないこともあります。時間に余裕のある方であれば、予約を入れていただき相談をお受けしています。

どういった相談が多いですか？

粒木：急性期病院なので、退院の相談が多く90%くらいを占めています。その他、医療費や家族関係の相談など様々ですね。

10月からMSWを病棟に配置するようになりましたが

田村：一部の病棟を除いて、各病棟に1人ずつ、専任で配置しています。その中でも6西病棟と4西病棟は終日配置しています。

他の病院でも病棟配置はやっているものなのですか？

田村：ナースステーション内にMSWが一日いられる体制をとっているところはこの辺りではないと思います。

今後の目標を教えてください

粒木：院外での活動を増やしていきたいです。学会発表もそうですし、これからは院内だけではなく外部に発信していかなければならないので。あとはMSWの質の平均化を図っていきたくと思っています。

HOPEをご覧の皆様にもメッセージをお願いします

田村：是非かかりつけ医をお持ちください。そしてかかりつけ医からお見えになる際は、必ず紹介状をお持ちください。そうしないと救急を受ける受け皿としての病院の役割、機能を果たせなくなってしまいます。救急の患者様を受け入れるためには、症状が落ち着いている患者様は開業医の先生方に診ていただくというのが、地域支援病院としての役割でもあります。大きい病院の方が安心、という気持ちがある患者様側にもあると思いますが、「開業医さんは、待ち時間が少ない」「開業医の先生は普段の病気を知っていてくれる」「じっくりと話を聞いてもらえる」「必要に応じて、適切な専門医を紹介してくれる」「午後も診察してもらえ」といった利点があります。

また、MSWという職種を広く知ってほしいです。知っていただいて、何かあった時にはご相談ください。そしてMSWになりたいという人がどんどん増えてくるといいなと思います。

●栄養部通信

食事を変えてカラダ改善

食塩を摂りすぎていませんか？

“食塩を減らして若々しい血管”

を心掛けましょう

食塩摂取の目標量は
男性：8g/日未満 女性：7g/日未満

(厚生労働省の平成26年度国民栄養・健康調査、日本人の1日平均食塩摂取量は男性 10.9g、女性 9.2gです。)

管理栄養士
こまつ きみえ
小松 紀美枝

食塩を過剰に摂りすぎると血液中のナトリウムの濃度が高くなるため、これを薄めるために身体が体内の水分を増やそうとします。このとき血液量が増え、血管や心臓に負担がかかって血圧が上がるのです。この血圧が高い状態が続くと高血圧となり、血管や心臓に負担がかかると動脈硬化や心臓肥大が進み、その結果、脳卒中や心筋梗塞、心不全、不整脈、動脈瘤など多くの循環器病のリスクが高まります。

減塩のコツは『ちょっとずつ』減らす



◆食べ方で減塩◆

☆麺類の汁は飲み干さない

- ・汁を全部残すと食塩摂取量は約2g、全部摂ると約6g

☆醤油はかけずにつける

- ・醤油は小皿に入れてつけて食べる

☆塩分の多いものは摂らないか量を減らす

- ・味噌、佃煮、塩辛、漬物など

☆外食や市販食品はなるべく避ける

- ・味つけが濃く、塩分が高めです

◆選び方で減塩◆

☆外食では塩分の少なそうなメニューを選ぶ

- ・かつ丼や煮魚より調味料の調整ができるカツや天ぷら、刺身などのメニューを選ぶ

☆栄養成分表示がついているものは

「食塩相当量」を確認して購入する

◆作り方で減塩◆

☆調味料に含まれる塩分量を知って使いすぎない

- ・調味料は計量スプーンを使ってはかりましょう
- ・減塩調味料の利用もお勧めです。

☆天然食品でだしをとる。

- ・昆布、かつお、煮干し、シイタケなどから「うまみ」を引き出し、食塩を減らす工夫をしましょう。

☆香辛料・香味野菜を上手に使う

- ・香辛料：カレー粉やからし、わさび、しょうが、唐辛子
- ・香味野菜：しそ、ねぎ、あさつき、ゆず、みょうが、パセリ
- ・種実類：ごま、くるみ、ピーナッツ

☆酸味を活かす

- ・「酢」は無塩です。レモン、かぼす、すだちなどの柑橘類を利用し酸味だけでなくさわやかな香りも楽しめます。

☆「旬」の食材を選ぶ

- ・旬の食材はそのもの自体のおいしさを楽しめます。

〈主な食材、調味料に含まれる塩分量〉

	食塩小さじ1	ソース大さじ1	しょうゆ大さじ1	醤油大さじ1	みそ大さじ1	ドレッシング大さじ1	マヨネーズ大さじ1	バター大さじ1
調味料								
	約5g	約1.3g	約2.6g	約1.3g	約1.9g	約0.6g	約0.6g	約0.3g
	食パン1枚 (60g)	ウズマシ1玉 (30g)	焼きたまご1個 (100g)	焼きたまご1個 (100g)	塩まぐろ1匹 (80g)	70℃24〜27℃ (20g)	3〜24℃ (20g)	焼きたまご1玉 (25g)
加工食品								
	約0.8g	約0.9g	約2.4g	約2g	約4.6g	約0.6g	約0.6g	約0.6g
	焼売5個	ざるそば	ラーメン	焼きそば	天丼	カツ丼	牛丼	親子丼
外食								
	約6.7g	約3g	約6.3g	約4.8g	約4g	約6.9g	約3.3g	約5.4g
	うなぎ	焼肉弁当	カレーライス	ハンバーグ	サンマの塩焼	豚肉のしょうが焼き	お好み焼き	ミックスサンドイッチ
外食								
	約4.7g	約4g	約3.4g	約3.1g	約1.5g	約3g	約3.1g	約2.3g

◆カリウムで減塩◆

カリウムは、食塩(ナトリウム)と拮抗関係にありナトリウムを腎臓から体外に排泄する働きをします。野菜やイモ類、大豆製品果物などにはカリウムが多く含まれています。毎食の食事で積極的に摂りましょう。

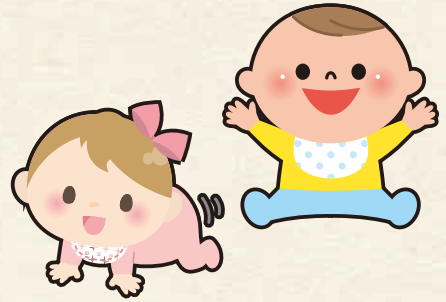
◆加工品・外食を控えて減塩◆

加工品に含まれる塩分量は思いのほか多いのでよく利用する食品は塩分量のチェックをしましょう。

リハビリ通信

vol.8

子供とリハビリテーション

リハビリテーション部 課長 なかむら 中村 じゅん 純

当院は周産期医療も重点的に行っているため、子供の発達支援やリハビリテーションも多く実施しています。出生や入院・診断時点から介入し成長をサポートしていく体制があります。今回はその代表的なものを紹介していきます。

1. 発達評価・指導

子供の成長の早さは人それぞれですが、他人と比較し遅いと感じると心配になってしまう方もいます。そこで医師の指示のにより、リハビリ療法士が動

作・言語等を検査測定し、リハビリ的視点から現状把握・訓練・指導・説明をしています。

2. 先天性股関節脱臼のリハビリテーション

赤ちゃんの足は普段、外側に開いているのが一般的です。以前はオムツの影響もありましたが、現在は乳幼児健診時に指摘され来院する方がほとんどです。脱臼を予防するため、脚を開く運動や日常生活での注意点を指導しています。

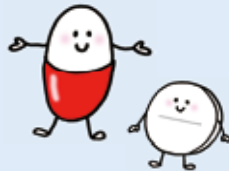
3. 障害児のリハビリテーション

何らかの障害を持ったお子様に対し、基本的な動作(座る・立つ・歩く)・日常生活の支援・食べる・コミュニケーションなどの発達支援を行っています。

当院でのリハビリテーションは評価・訓練・指導が中心となります。発達段階に合わせて保育園や学校・療育施設との連携も行い、患者様がよりよい環境で成長できるよう支援しています。



薬剤部 だより



薬剤部 課長 はら 原 かつゆき 佳津行

くすりの知識10カ条

今回は、薬を正しく理解し使用するために最低限知っておくべきことをまとめた、「くすりの知識10カ条(くすりの適正使用協議会作成)」を紹介します。

1. 人のからだは自然治癒力を備えていますが十分に働かないこともあります。そのような時に病気やけがの回復を補助したり、原因を取り除くために薬を用います。
2. 薬は長い年月をかけて創り出され、承認制度により有効性や安全性が審査されています。
3. 薬には、医師の処方せんが必要な医療用医薬品と薬局・薬店などで直接買える一般用医薬品があり、その販売は法律で規制されています。
4. 薬は決められた使用方法がそれぞれ異なるため、医師の指示や薬の説明書に従って正しく使用しましょう。
5. 医療用医薬品は自己判断で止めたり量を減らしたりせず、また、その薬を他の人に使ってはいけません。
6. 薬には主作用と副作用があり、副作用には予測できるものと予測困難なものがあります。
7. 使用していつもと様子が違う時や判らないことがある時は、医師・薬剤師に相談しましょう。
8. 高温・多湿・直射日光を避け、子供の手の届かないところに保管しましょう。
9. サプリやトクホは食品であり、薬ではありません。
10. お薬手帳を一人一冊ずつ持ちましょう。

新任医師のご紹介

下記の方々が新しく着任いたしました。



健診科 医長
いけだまさとし
池田正俊
平成29年8月1日入職



救急科 医長
やまもと りえ
山本理絵
平成29年10月1日入職



産婦人科
いせき はやと
井関 隼
平成29年10月1日入職



循環器内科
しみずたかゆき
清水貴之
平成29年10月1日入職



泌尿器科 部長
むらまつま さき
村松真樹
平成29年10月1日入職

敬老の日イベントを実施致しました

●9月15日(金)

平成29年9月15日に敬老の日のイベントを実施致しました。昨年に引き続き落語家の桂三四郎氏にお越し頂き、落語を披露して頂きました。およそ80名の方にご参加頂き沢山の笑顔溢れる会になりました。



第56回群馬県公的病院親善野球大会

●9月23日(土)

平成29年9月23日に群馬県公的病院親善野球大会を実施し、第3位の結果となりました。3位決定戦では最終回に2点差をひっくり返しての逆転勝利で、当野球部の結束力と粘り強さを感じました。野球を通して近隣病院との交流を行うことができました。来年は優勝を目指します!



院内ボランティア募集のご案内

当院では患者様へのサービス向上のため、院内ボランティアを募集しております。業務内容は受付・精算機周辺での患者様のご案内などが中心となっております。

活動日時：病院休診日を除く平日・土曜日

(8:30～12:00までの間で2時間程度)

※活動日・活動日数等ご希望に応じて調整可能です

年齢：18歳～70歳くらいまでの方(高校生不可)

連絡先：太田記念病院 総務課

ふれあいフェア2017開催致します!



ぐんまちゃん
ドームも!!

平成29年11月11日(土)10:00～14:00に毎年大好評のふれあいフェアを開催致します。例年500名以上の方にご参加頂く、年に1度のイベントとなっております。今年は市立太田高等学校の吹奏楽部の皆様によるオープニングイベントから始まり、様々な医療に関する体験コーナーや展示・相談等盛りだくさん。更にはインフルエンザに関しての講演を感染症認定看護師が行います。

●11月11日(土)

おたんもくるよ!!

©太田市



また、野外会場ではJAおたによる野菜直売、消防車・救急車の展示、スバル車展示、ケバブ屋MAMALI・クレープ屋Jewel Crepeの出店、その他焼きそば・フランクフルト・豚汁等の軽食コーナーも準備しています。ぐんまちゃんのふわふわドームはお子さまに大人気で、また太田市のゆるキャラおたんもも来ます。どなたでもご参加頂ける、楽しいイベントとなっておりますので、是非ご参加ください。

SUBARU健康保険組合
太田記念病院

TEL.0276-55-2200(代)
FAX.0276-55-2205
〒373-8585 群馬県太田市大島町455番地1

太田市平日夜間
急病診療所はこちら

TEL.0276-60-3099

太田市飯田町818 太田市保健センター1階
診療日：月・火・水・木・金・土
※日・祝日・年末年始は休診となります
受付時間：午後6時45分～午後9時45分

太田記念

検索

ホームページアドレス
<http://www.ota-hosp.or.jp>



太田記念 FB

検索

フェイスブックアドレス
<https://www.facebook.com/otahosp>

